



2026 年 2 月 3 日

各 位

会社名 日本航空株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 鳥取 三津子
(コード: 9201 東証プライム市場)
問合せ先 財務部長 西澤 修英
(TEL 03-5460-3121 (代表))

当社持分法適用会社の株主構成変更の検討開始に関するお知らせ

日本航空株式会社（以下「当社」）と株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」）は、本日、当社の持分法適用会社であるジェットスター・ジャパン株式会社（以下「JJP」）について、DBJ が新たに株主として参画する検討を開始する旨の覚書を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

これに伴い、今後の協議および関係当局の許認可等を前提として、JJP の主要株主であるカンタスグループ（以下「QAG」）は、保有する JJP の全株式を譲渡する意向(※1)であり、JJP を本邦資本主導の新しい株主構成に移行することに合意しております。

また、東京センチュリー株式会社は、引き続き JJP の株式を保有する意向です。

※1 譲渡先は検討中であり、現時点では未定

記

1. 株主構成変更検討の背景

JJP は設立以来、成田国際空港を拠点とする国内最大規模の LCC へと成長を遂げてまいりました。今般、日本の航空市場環境に即した迅速な意思決定を可能とし、持続的な成長を実現するため、株主構成の変更を検討することといたしました。

日本の航空事業経営において豊富な知見と実績を有する DBJ を新たなパートナーに迎え、協力して JJP のさらなる成長に向けた体制を構築することを計画しています。これにより、新たなシナジーを創出して国際線ネットワークを拡大し、インバウンド需要の確実な獲得と企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

2. 今後の予定

2026 年 7 月 : 株主間契約およびブランド移行に関する最終合意

2026 年 10 月 : 新ブランド発表

2027 年 6 月 : 株式譲渡手続きおよびブランド移行の完了

上記は現時点での予定であり、今後の協議や関係当局の許認可等により変更となる可能性があります。今後、開示すべき事実を決定した場合は、速やかに公表いたします。

なお、本件による当社の連結業績への影響は軽微です。

(参考) ジェットスター・ジャパン株式会社の概要

(1) 名称	ジェットスター・ジャパン株式会社	
(2) 所在地	千葉県成田市成田国際空港内	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中正和	
(4) 事業内容	航空運送事業	
(5) 資本金	100 百万円	
(6) 設立年月	2011 年 8 月	
(7) 発行済株式数	普通株式：29,980,000 株 無議決権株式：650,020 株	
(8) 決算期	6 月 30 日	
(9) 従業員数	約 1,300 人	
(10) 大株主および普通持株比率	ジェットスター・インターナショナル・グループ・ジャパン (株) ※2 (※2)QAG の 100%子会社	33.32%
	日本航空株式会社	50.00%
	東京センチュリー株式会社	16.68%
(11) 当社との関係		
資本関係	上記参照	
人的関係	当社より取締役を派遣しています。	
取引関係	当社より約 137 億円（2026 年 2 月 3 日時点）の貸付等を受けております。しかしながら当社は JJP に対する債権は全額引当金を計上済みです。	

決算期（単位：百万円）	2023 年 6 月期	2024 年 6 月期	2025 年 6 月期
純資産合計	△16,594	△16,086	△17,630
資産合計	43,501	45,534	45,674
営業収入	50,539	70,772	74,940
営業利益	△7,651	△1,330	1,578
当期純利益	△8,022	507	△1,543

以上